

Perfecting Machine PRESS Technologies: Going a Step Beyond

第79期

第2四半期のご報告

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

ユニプレス株式会社

証券コード:5949



株主のみなさまには平素は格別のご高配に賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第79期第2四半期の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間(平成29年4月1日~9月30日)の連結業績につきましては、円高による為替換算影響があったものの、得意先の増産効果および従来から取り組んでいるUPS (Unipres Production System)活動による合理化効果の積み上げなどにより、売上高は1,631億円、営業利益135億円、経常利益140億円、親会社株主に帰属する当期純利益81億円と増収増益となりました。

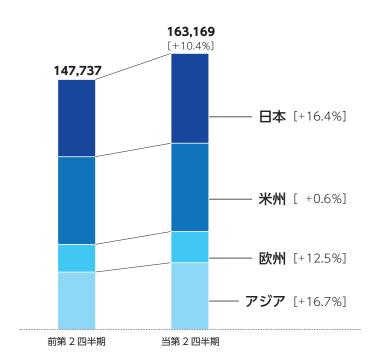
なお、最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月に公表いたしました平成30年 3月期の通期業績予想を、売上高3,250億円、営業利益250億円、経常利益255 億円、親会社株主に帰属する当期純利益155億円と上方修正いたしました。

当社は自動車メーカーのグローバル展開に伴い、海外拠点を拡充し生産能力の 増強を図ってまいりました。8月には、中国 広州に設立した合弁会社、東風ユニ プレスホットスタンプ会社の鍬入れ式を執り行いました。平成31年4月の操業開 始に向けて着々と準備を進めております。

世界経済は、アメリカのトランプ政権の政策やイギリスのEU離脱による動向、新興国経済の成長見通し等、将来に向けての経営判断が難しい状況となっております。加えて、自動車業界は、各国の規制強化を背景とした電動化の加速、自動運転、コネクテッドカーの開発等により大きな転換期を迎えており、当社を取り巻く環境はますます厳しさを増しています。この難局を乗り越え、チャンスを確実に活かすことのできる強靭でかつ柔軟な企業体質の構築を目指し、グローバルユニプレスが一丸となってUPS活動を一層深化させ、収益力と競争力を高めてまいります。今後とも倍旧のご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成29年12月

地域別売上高



				(百万円)
			前第2四半期	当第2四半期
連		結	147,737	163,169
В		本	45,876	53,385
*		州	52,032	52,336
欧		州	16,454	18,513
ア	ジ	ア	33,374	38,933

日本

得意先の増産影響により、前期比16.4%増の533億円となりました。

欧州

得意先の増産影響等により、前期比12.5%増の185億円 となりました。

米 州

為替換算影響はあったものの、前期比0.6%増の523億円 となりました。

アジア

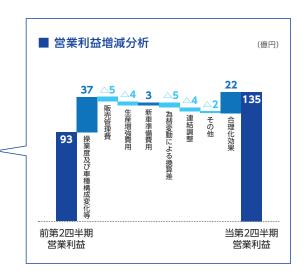
為替換算影響はあったものの得意先の増産影響等により、 前期比16.7%増の389億円となりました。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

平成29年度 第2四半期累計期間の連結業績

-	$\overline{}$	_	_
- (\neg	ш

			(8751 37
	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
売 上 高	147,737	163,169	10.4%
営 業 利 益	9,277	13,515	45.7%
経 常 利 益	7,546	14,097	86.8%
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	3,820	8,107	112.2%



平成29年度 通期の連結業績見通し

(百万円)

	前期	当期予想	前年同期比
売 上 高	321,168	325,000	1.2%
営業 利益	23,025	25,000	8.6%
経 常 利 益	23,034	25,500	10.7%
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	14,379	15,500	7.8%

平成29年度中間配当について

平成29年度中間配当につきましては、平成29年11月14日開催の取締役会において、1株につき22.50円と決定いたしました。中間配当金は平成29年12月1日から、お支払いを開始いたします。配当金のお受け取りの方法は、次のとおりです。

■ 「配当金領収証」によるお受け取り

同封の「配当金領収証」により、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局でお受け取りください。

■ 「銀行振込」をご指定の方

「配当金計算書」及び「お振込先について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

■ 「株式数比例配分方式」をご指定の方

「配当金計算書」及び「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

「ユニプレス CSRレポート 2017」を発行

当社は、ステークホルダーの方々との相互理解や信頼関係を築きながら、グループの成長を維持し、社会の持続的な発展につなげるための様々な取り組みを行っております。これまでウェブサイトで当社グループのCSR活動について個別にご紹介しておりましたが、取り組みや課題を整理し、わかりやすくお伝えすることを目的として、「ユニプレス CSRレポート2017」を作成いたしました。

今後も社会の要請にお応えできるよう、CSRに関する取り組みを更に強化させてまいります。



当社ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。 https://www.unipres.co.jp/csr/report

ユニプレスのCSR活動をご紹介

当社は、株主・投資家のみなさまやお客様、お取引先、地域社会、従業員など様々なステークホルダーとの対話を通じた CSR活動を行っております。そこで、当社が行っているCSRの取り組みの一例をご紹介いたします。

●再生可能エネルギーの導入

温室効果ガスの排出低減策の 一貫として、国内各拠点に太 陽光発電システムを設置して おります。



太陽光発電システム

●グループ全体で取り組む寄付活動

森林保全団体「more trees」や「交通遺児等育成基金」への寄付を行っております。また、海外グループ会社においても各種寄付を通して、地域への貢献活動を行っております。



小学校へ文具を寄付 (インドネシア)

●子供たちの工場見学

各拠点の近隣小学校の工場見学の受け入れを行うほか、従業員の子供たちを招いて「かぞく工場見学会」を実施しております。



かぞく工場見学会の様子

●グリーン調達への取り組み

平成21年4月に「ユニプレスグリーン調達ガイドライン」を制定し、お取引先様からの供給品等を通して環境負荷の低減に取り組むことを定め、サプライチェーン全体で環境保護活動を推進しております。

●スポンサーシップ

「全日本 学生フォーミュラ大会」等へ協賛しており、本年7月には、福祉の総合イベント「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド(ヨッテク2017)」に初めて協賛いたしました。



「ヨッテク2017」にて、 当社協賛の子供たちの絵に よるウェルカムフラッグ

●グローバル人財の育成

グローバル人財としての基礎力を身に付けるため、海外留学制度を設けております。毎年2~4名の従業員が選抜され語学力を身に付けております。



留学先での様子

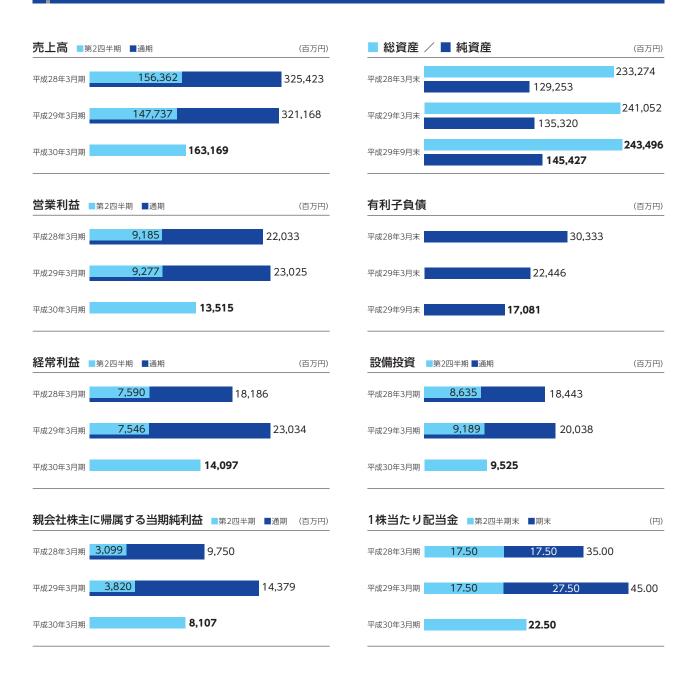
◆品質マネジメントシステム

品質マネジメントシステムの国際規格の認証取得を 推進しており、国内外の生産拠点でISO9001または ISO/TS16949を取得しております。

◆環境マネジメントシステム

国内外の生産拠点において、環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証取得を推進しております。

連結財務ハイライト



会社情報/株式情報/株主メモ

株式関連の情報 (平成29年9月30日現在)

発行済株式の総数47,851,773株株 主 数4.163名

● 役員(平成29年9月30日現在)

代表取締役	社長執行後	段員	吉	澤	正	信
代表取締役	副社長執行	段員	朝	\Box		茂
取締役 副	社長執行後	溳	志津	\blacksquare		篤
取	締	役	島	\blacksquare	芳	明
取締役	(監査等委	員)	柿	沼	光	宏
取締役	(監査等委	員)	葭	葉	裕	子
取締役	(監査等委	員)	西	Ш		茂

(注) 島田芳明氏、葭葉裕子氏及び西山 茂氏は、社外取締役であります。

● 会社概要(平成29年9月30日現在)

ユニプレス株式会社 商 믁 名 英 文 計 UNIPRES CORPORATION 箵 本 金 100億7,021万8,650円 従 業員 数 9.860名(連結ベース) 本 社 **T222-0033** 神奈川県横浜市港北区新横浜1-19-20 SUN HAMADA BLDG. 5階 TEL 045-470-8250

● 株主メモ

株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関) の 照 会 先 〒168-8507

東京都杉並区和泉2-8-4

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-288-324

- ・住所変更等、当社株式に関する手続きにつきましては、お取引の証券 会社等にお問い合わせください。
- ・未払配当金の支払い、特別口座に記載された株式に関する手続きにつきましては、上記株主名簿管理人であるみずほ信託銀行にお問い合わせください。

WEBサイトのご案内



https://www.unipres.co.jp

ユニプレス

検索

多くの株主様からのご寄付、ありがとうございました

当社の株主優待制度では、株主様のポイントを社会貢献活動 団体へ寄付していただくことができ、平成29年度も多くの株主 様からご寄付をいただきました。

当社は、株主様からご寄付いただいた合計金額(ポイント)と 同額を上乗せし、さらに株主様がご利用されなかったポイント も併せて寄付しております。

株主のみなさまのご支援により、平成29年度の下記2団体への合計寄付金額は1,888,000円となりました。

【寄付先】 ■一般社団法人 more trees

■公益財団法人交通遺児等育成基金